

## 1 親切運動の取組の紹介

### (1) ちょこっとボランティア（玄関清掃）

「ちょこっとボランティア」として6年生が正面玄関の清掃活動に自主的に取り組んできた。登校後に、素早く準備し、一生懸命掃除する子供たちの様子を見て、他にも「ちょボラ」をしてみようと思う子供たちが少しずつ増えた。ずっと続けてきた子供たちは「自分たちの姿を見て、蜷川小学校のみんなにボランティアをする気持ちが広がってほしい」という願いをもち、活動を続けている。



### (2) 2年生落ち葉掃き

秋本番になると、本校の校庭は落ち葉で埋め尽くされる。2年生は、登校後や休み時間に、「自分たちの学校は自分たちできれいにする」という目当てをもって落ち葉掃きに取り組んできた。また、2年生の姿を見た1年生や上学年の子供たちの中からも、落ち葉を掃いたり、拾ったりする姿が多く見られるようになった。学習環境を整えるとともに異学年の子供たちとの仲間意識を育む場ともなっている。



### (3) 縦割り班活動

全校児童を17の班に分け、6年生が中心となって縦割りファミリー班活動を行っている。ほとんどが初めて顔を合わせる者同士の中、「だるまさんが転んだ」「風船バレー」「新聞じゃんけん」等の活動に学年関係なく、楽しみながら取り組んでいる。「誰もがWell-beingな学校づくり」を合い言葉に、今後も取組を続け、相手を思いやる心を育んでいきたい。



### (4) 小中連携挨拶運動

毎年、本校を卒業した堀川中学校の生徒が、挨拶運動を行ってくれる。朝、子供たちは、児童玄関の前で、中学生から元気な挨拶をかけてもらい、挨拶の大切さを感じている。この挨拶運動は、児童会を中心とした主体的な活動として、校内での挨拶運動へと広がっている。地域の一員としての自覚も育んでいきたい。



## 2 親切運動に取り組んで

### ○ 取組の成果

親切運動の様々な取組を通して、本校が大事にしている「学びに向かう力」「自尊感情」「仲間意識」が少しずつ育まれ、学校経営ビジョンである「楽しくなけりゃ学校じゃないー誰もが『Well-being』な学校をつくろうー」の姿に近づいてきた。

### ○ 課題と今後に向けて

教職員全員で、一層、共通理解を図り、学校経営ビジョン達成に向けて、創意ある取組を実践していきたい。